

ウナギの消費に関する 意識調査

国際環境NGOグリーンピース・ジャパン

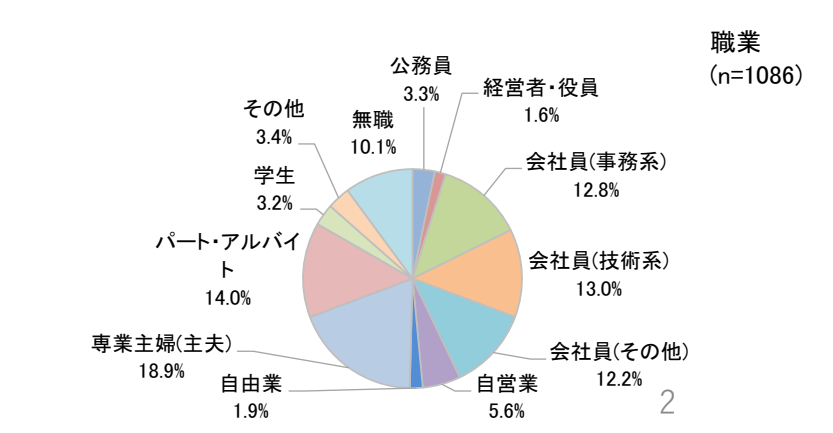
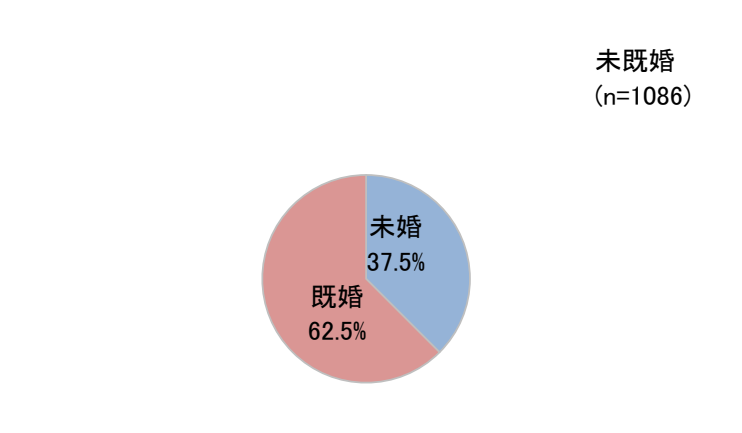
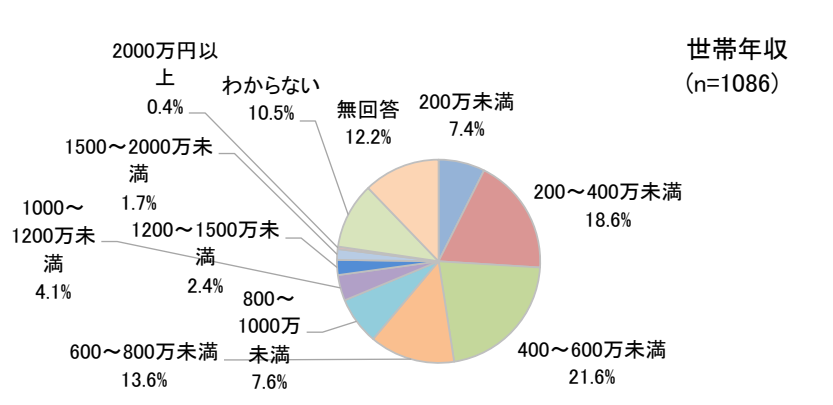
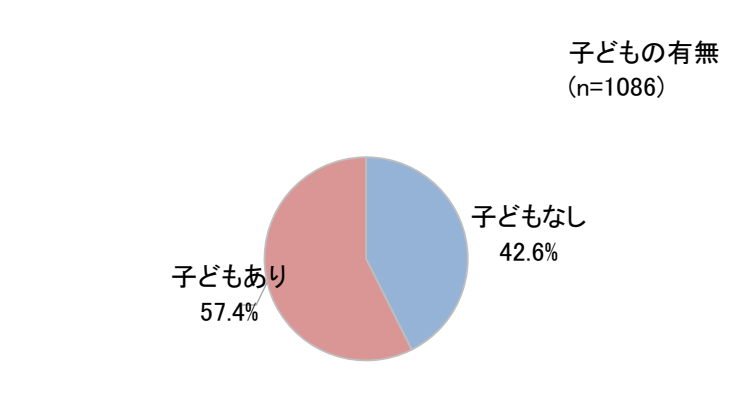
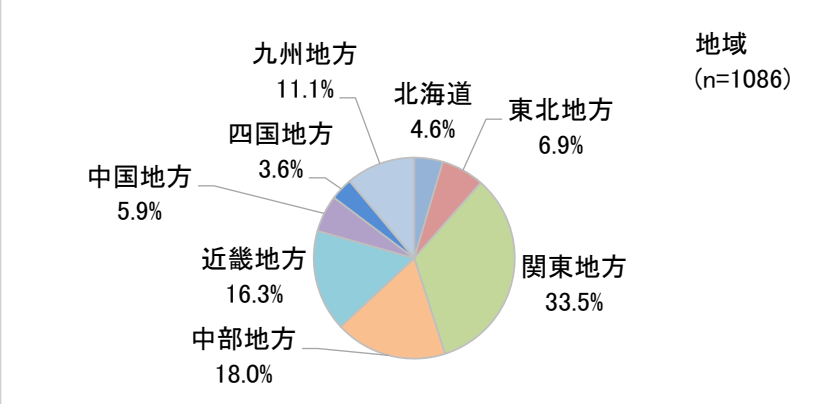
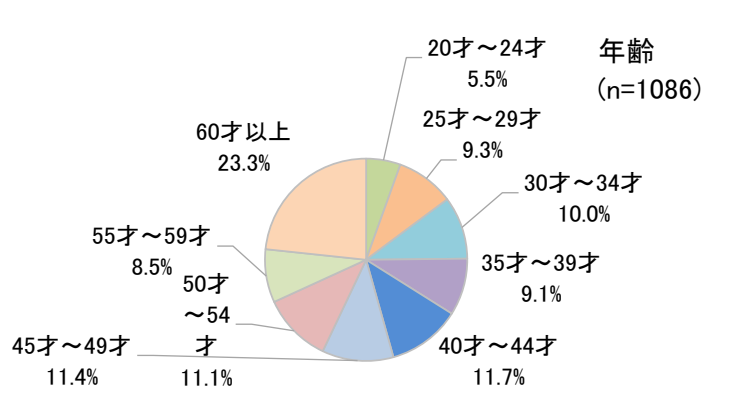
2018年1月

GREENPEACE

調査概要と回答者プロフィール

調査概要

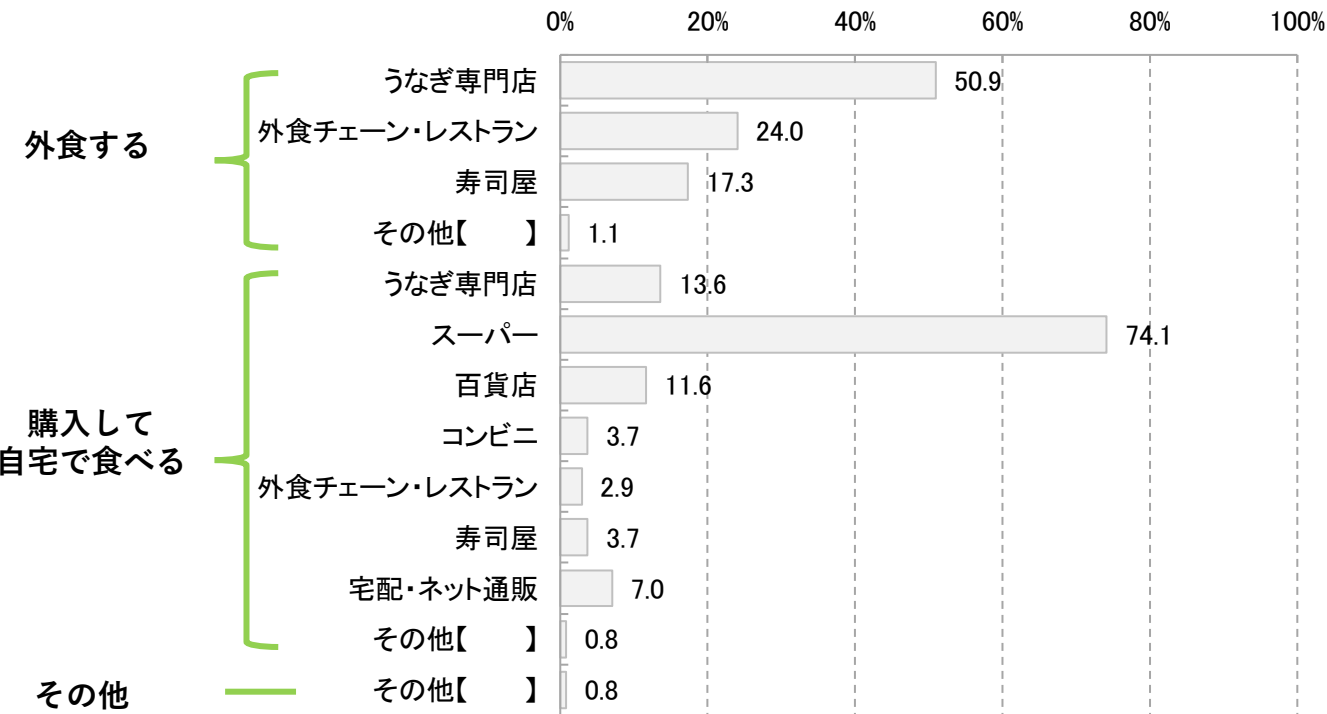
■ 調査票タイトル	ウナギの消費に関する意識調査
■ 調査票タイトル	ウナギの消費に対する生活者の意識や行動の把握
■ 調査方法	インターネットリサーチ
■ 実施期間	2017年11月20日(月)～11月21日(火):
■ 調査対象	ウナギを食べる20～69歳の男女 ※スクリーニング調査で「ウナギを全く食べない」と回答した人は、本調査の対象外
■ 有効回答数	1,086人
■ 調査項目	全15問、ウナギの購入形態、「土用の丑の日」の由来や「旬」の認知、絶滅危惧種指定・密漁の認知、認知後の行動の変化、「サステナブル・シーフード」の認知・購入意欲など
■ 調査地域	全国
■ スクリーニング調査	2017年11月16日(木)～11月18日(土):スクリーニング調査 スクリーニング調査 20,000人 スクリーニング調査: 全3問、ウナギを食べる頻度、金額、食べない理由



購入方法



[Q1]ウナギを食べる際、どのように、また、どこで購入していますか。(複数回答可)
(n=1086)



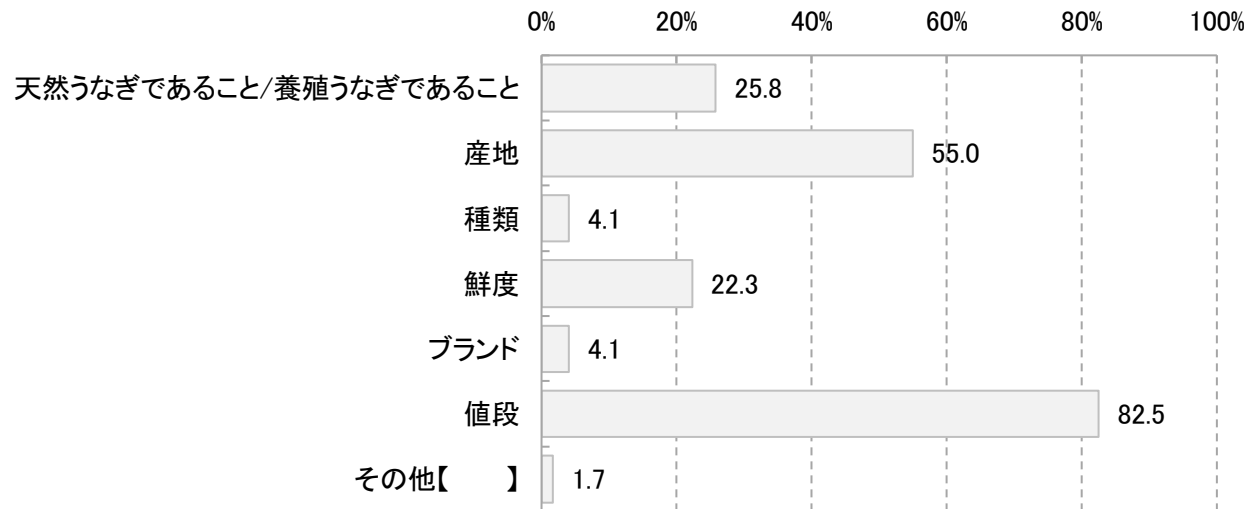
		全体	ウナギ専門店	外食チェーン・レストラン	寿司屋	その他	ウナギ専門店	スーパー	百貨店	コンビニ	外食チェーン・レストラン	寿司屋	宅配・ネット通販	その他	その他
全体		1086	553	261	188	12	148	805	126	40	32	40	76	9	9
		100.0	50.9	24.0	17.3	1.1	13.6	74.1	11.6	3.7	2.9	3.7	7.0	0.8	0.8
年代	20代	161	66	51	32	0	14	117	13	7	4	12	6	1	3
		100.0	41.0	31.7	19.9	0.0	8.7	72.7	8.1	4.3	2.5	7.5	3.7	0.6	1.9
	30代	208	109	54	41	1	33	149	24	5	9	12	8	1	0
		100.0	52.4	26.0	19.7	0.5	15.9	71.6	11.5	2.4	4.3	5.8	3.8	0.5	0.0
	40代	251	117	55	44	1	27	191	24	10	8	4	21	2	3
		100.0	46.6	21.9	17.5	0.4	10.8	76.1	9.6	4.0	3.2	1.6	8.4	0.8	1.2
50代	213	109	43	32	4	37	158	28	9	5	7	16	2	2	
	100.0	51.2	20.2	15.0	1.9	17.4	74.2	13.1	4.2	2.3	3.3	7.5	0.9	0.9	
60代	253	152	58	39	6	37	190	37	9	6	5	25	3	1	
	100.0	60.1	22.9	15.4	2.4	14.6	75.1	14.6	3.6	2.4	2.0	9.9	1.2	0.4	

- ・ 外食する場合、専門店は60代の利用率が高く (60.1%)、20代が一番低い (41%)
- ・ 外食する場合、外食チェーン・レストランは20代の利用率が平均より高い (31.7%)
- ・ 購入して自宅で食べる場合、スーパーの利用率が圧倒的に高く (74.1%)、年代差はみられない

商品選択の基準



[Q2]ウナギを食べる、または購入する際に、何を気にしていますか？(複数回答可)
(n=1086)



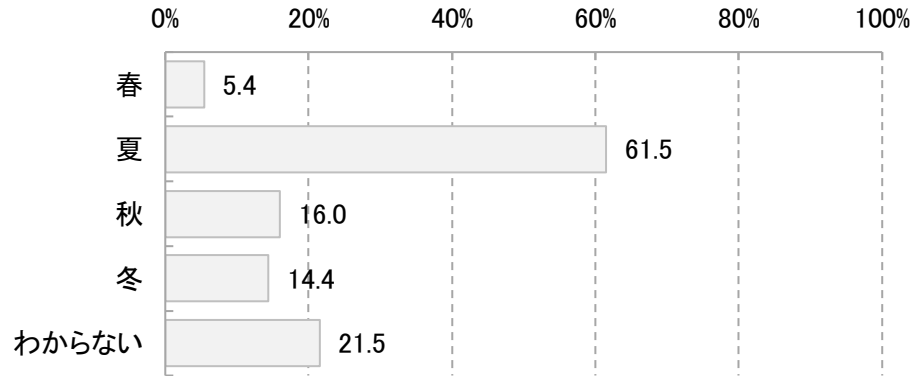
		天然ウナギであること/養殖ウナギであること	産地	種類	鮮度	ブランド	値段	その他
全体		1086	280	597	45	242	45	896
		100.0	25.8	55.0	4.1	22.3	4.1	82.5
年代	20代	161	41	62	6	36	8	134
		100.0	25.5	38.5	3.7	22.4	5.0	83.2
	30代	208	47	111	11	47	8	169
		100.0	22.6	53.4	5.3	22.6	3.8	81.3
	40代	251	64	139	7	55	4	214
		100.0	25.5	55.4	2.8	21.9	1.6	85.3
50代	213	54	118	6	41	11	174	
	100.0	25.4	55.4	2.8	19.2	5.2	81.7	
60代	253	74	167	15	63	14	205	
	100.0	29.2	66.0	5.9	24.9	5.5	81.0	

- ・ 値段を気にするが最も高く (82.5%)、次に産地が高い (55%)
- ・ 産地を気にするのは、60代が高く (66%)、20代が低い (38.5%)

旬の認識・食べる時期

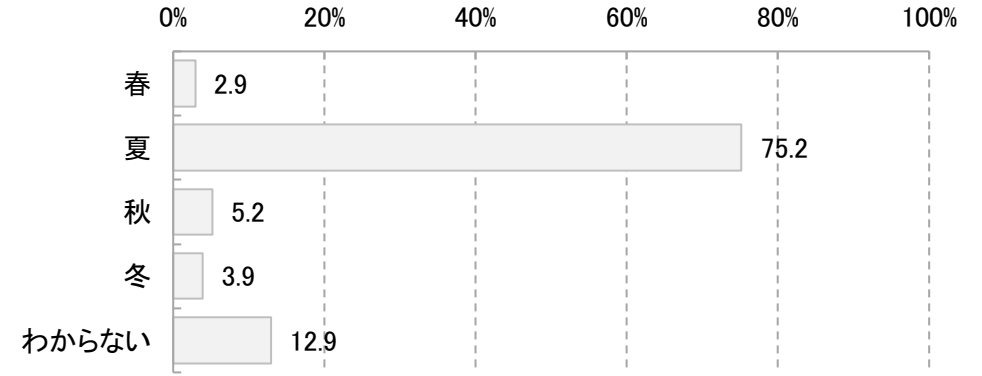


[Q3]ウナギの旬はいつだと思いますか？(複数回答可)
(n=1086)



		全体	春	夏	秋	冬	わからない
全体		1086	59	668	174	156	234
		100.0	5.4	61.5	16.0	14.4	21.5
年代	20代	161	8	86	31	26	39
		100.0	5.0	53.4	19.3	16.1	24.2
	30代	208	12	127	36	30	40
		100.0	5.8	61.1	17.3	14.4	19.2
	40代	251	6	148	36	40	59
		100.0	2.4	59.0	14.3	15.9	23.5
50代	213	15	129	30	28	52	
	100.0	7.0	60.6	14.1	13.1	24.4	
60代	253	18	178	41	32	44	
	100.0	7.1	70.4	16.2	12.6	17.4	

[Q3] ウナギを最も多く食べる時期はいつですか？
(n=1086)



		全体	春	夏	秋	冬	わからない
全体		1086	31	817	56	42	140
		100.0	2.9	75.2	5.2	3.9	12.9
年代	20代	161	4	109	18	4	26
		100.0	2.5	67.7	11.2	2.5	16.1
	30代	208	3	151	15	10	29
		100.0	1.4	72.6	7.2	4.8	13.9
	40代	251	7	192	9	9	34
		100.0	2.8	76.5	3.6	3.6	13.5
50代	213	7	168	1	11	26	
	100.0	3.3	78.9	0.5	5.2	12.2	
60代	253	10	197	13	8	25	
	100.0	4.0	77.9	5.1	3.2	9.9	

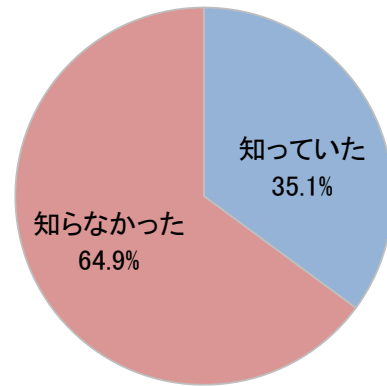
- ・ 6割強がうなぎの旬は夏と回答、特に60代が選択
- ・ うなぎを最も多く食べる時期も、夏に7割強が集中

ウナギの旬は秋～冬の認知

[Q4]土用の丑の日の由来の1つとして、「丑の日にちなんで、“う”から始まる食べ物を食べると夏負けしない」という風習があり、江戸時代にウナギ屋が夏にうなぎが売れないで困っていて、「本日丑の日」という張り紙を店に貼る」という平賀源内の発案が功を奏し、ウナギ屋が大繁盛したといわれています。

ですが、実際には「土用の丑の日」は春夏秋冬と4季にわたってあり、本来のウナギの旬は秋～冬です。このことを知っていましたか？

(n=1086)

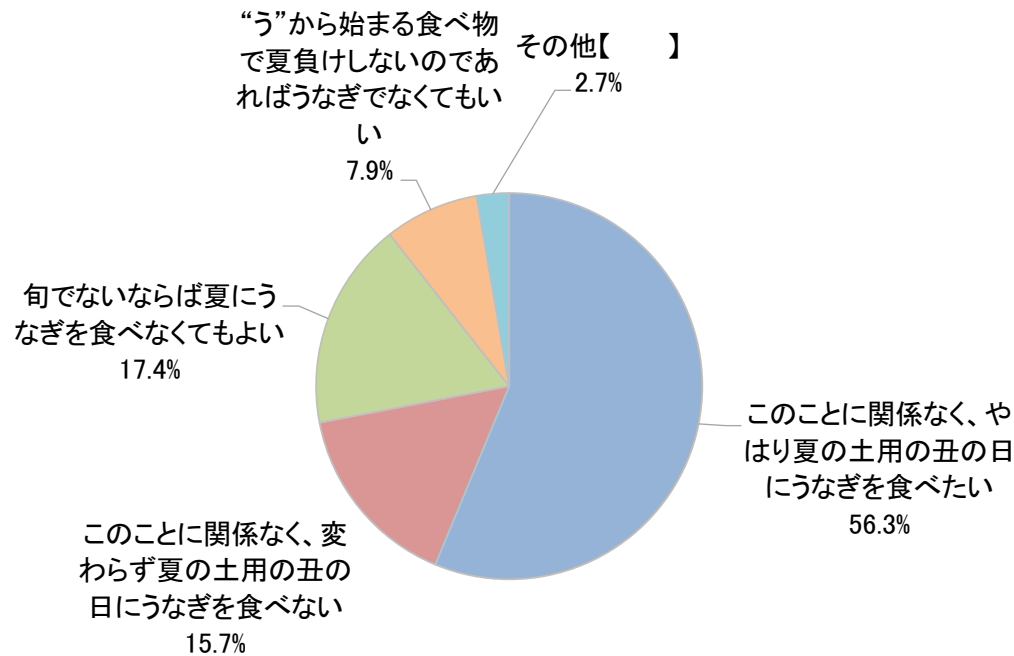


		全体	知っていた	知らなかった
全体		1086	381	705
		100.0	35.1	64.9
年代	20代	161	52	109
		100.0	32.3	67.7
	30代	208	81	127
		100.0	38.9	61.1
	40代	251	80	171
		100.0	31.9	68.1
50代	213	84	129	
	100.0	39.4	60.6	
60代	253	84	169	
	100.0	33.2	66.8	

- ・ 旬は秋～冬の正答率は約3割と低い
- ・ 正答率には、年代による差はみられなかった

ウナギの旬は秋～冬、認知後の変化

[Q5] 実際には「土用の丑の日」は春夏秋冬と4季にわたってあり、本来のウナギの旬は秋～冬です。このことを知って、今後うなぎを食べることに変化が起こると思いますか？
(n=705)



		全体	このことに関係なく、やはり夏の土用の丑の日にウナギを食べたい	このことに関係なく、変わらず夏の土用の丑の日にウナギを食べない	旬でないならば夏にウナギを食べなくてもよい	“う”から始まる食べ物で夏負けしないのであればウナギでなくてもいい	その他
全体		705	396	111	123	56	19
		100.0	56.2	15.7	17.4	7.9	2.7
年代	20代	109	53	21	24	10	1
		100.0	48.6	19.3	22.0	9.2	0.9
	30代	127	68	21	24	12	2
		100.0	53.5	16.5	18.9	9.4	1.6
	40代	171	103	24	28	13	3
		100.0	60.2	14.0	16.4	7.6	1.8
50代		129	66	20	22	14	7
		100.0	51.2	15.5	17.1	10.9	5.4
60代		169	106	25	25	7	6
		100.0	62.7	14.8	14.8	4.1	3.6

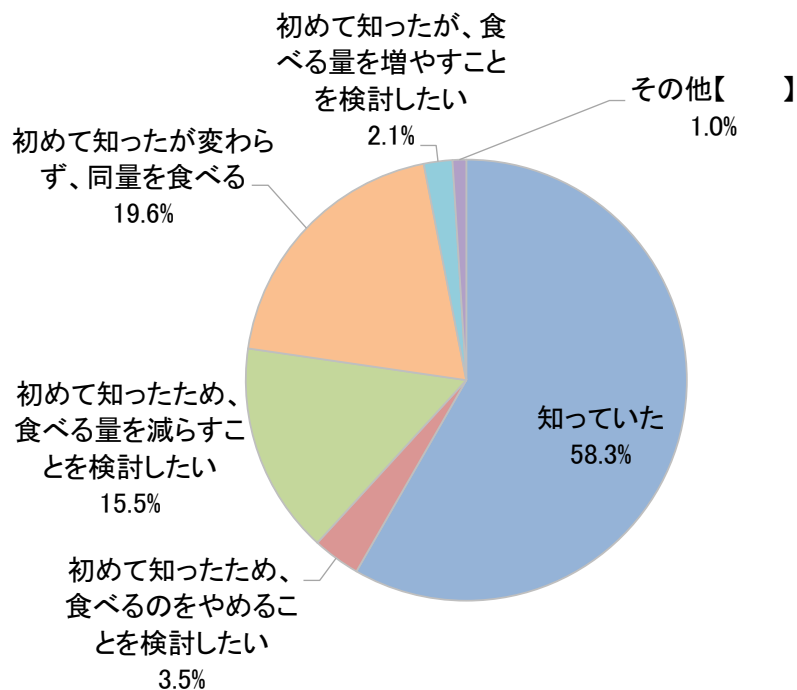
・由来に関係なく、夏の「土用の丑の日」にウナギを食べたいという声が最も多く（56.3%）、特に60代が多く（62.7%）、20代は少なかった（48.6%）

・「知らない」と回答したうち「旬でないならば夏にウナギを食べなくてもよい」（17.4%）、「“う”から始まる食べ物で夏負けしないのであればウナギでなくてもいい」（7.9%）を合わせると、25.3%が夏にウナギを食べなくてもよいという傾向がみられた

絶滅危惧種の認知・認知後の変化

[Q6]2014年にニホンウナギは絶滅危惧種に指定されました。
このことを知っていますか？また、このことを知って、今後ウナギを食べることに変化が起こると思いますか？

(n=1086)



		全体	知っていた	初めて知ったため、食べるのをやめることを検討したい	初めて知ったため、食べる量を減らすことを検討したい	初めて知ったが、変わらず、同量を食べる	初めて知ったが、食べる量を増やすことを検討したい	その他
全体		1086	633	38	168	213	23	11
		100.0	58.3	3.5	15.5	19.6	2.1	1.0
年代	20代	161	78	3	30	45	4	1
		100.0	48.4	1.9	18.6	28.0	2.5	0.6
	30代	208	111	10	37	39	9	2
		100.0	53.4	4.8	17.8	18.8	4.3	1.0
	40代	251	134	12	42	55	4	4
		100.0	53.4	4.8	16.7	21.9	1.6	1.6
50代	213	139	9	24	37	3	1	
	100.0	65.3	4.2	11.3	17.4	1.4	0.5	
60代	253	171	4	35	37	3	3	
	100.0	67.6	1.6	13.8	14.6	1.2	1.2	

・ニホンウナギは絶滅危惧種という認知は過半数を超え（58.3%）、60代が比較的高く（67.6%）、20代の認知が低かった（48.4%）

・「知らなかった」（41.7%）との回答のうち「食べるのをやめる」（3.5%）「食べる量を減らす」（15.5%）を合わせると、5人に1人（19.0%）に行動を変える意向がある

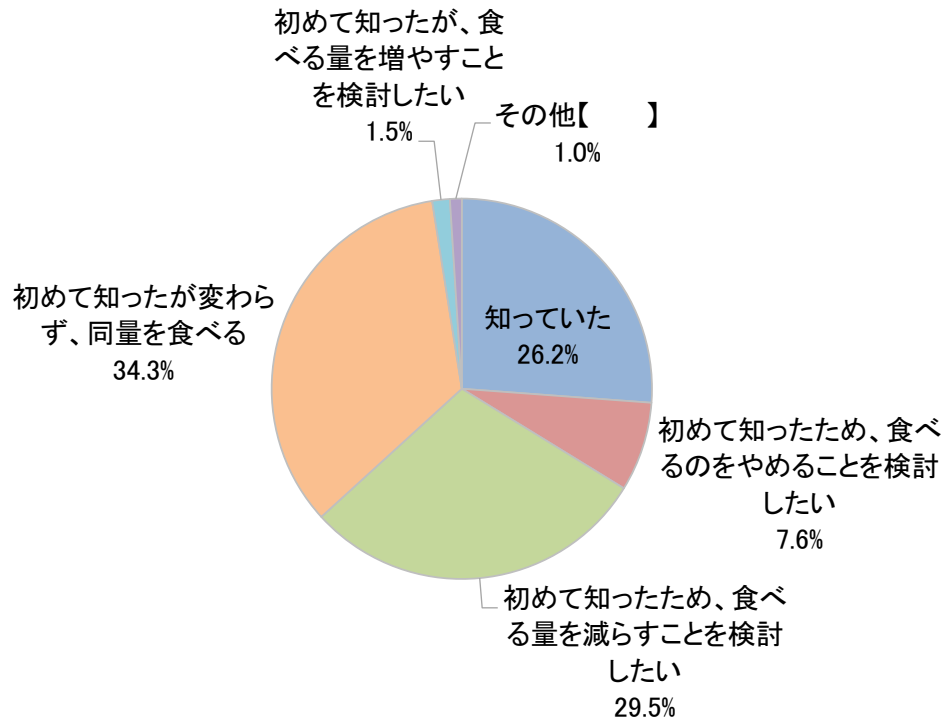
ニホンウナギ稚魚の密漁の認知・認知後の変化



[Q7]今年共同通信がまとめた推計によると、国内でとられたニホンウナギの稚魚約5割は、密漁などの不正な取引による可能性がわかりました。このことを知っていましたか？またこのことを知って、今後ウナギを食べることに変化が起こると思いますか？

出典元 共同通信調べ <https://this.kiji.is/247511430173851652?c=39546741839462401>

(n=1086)



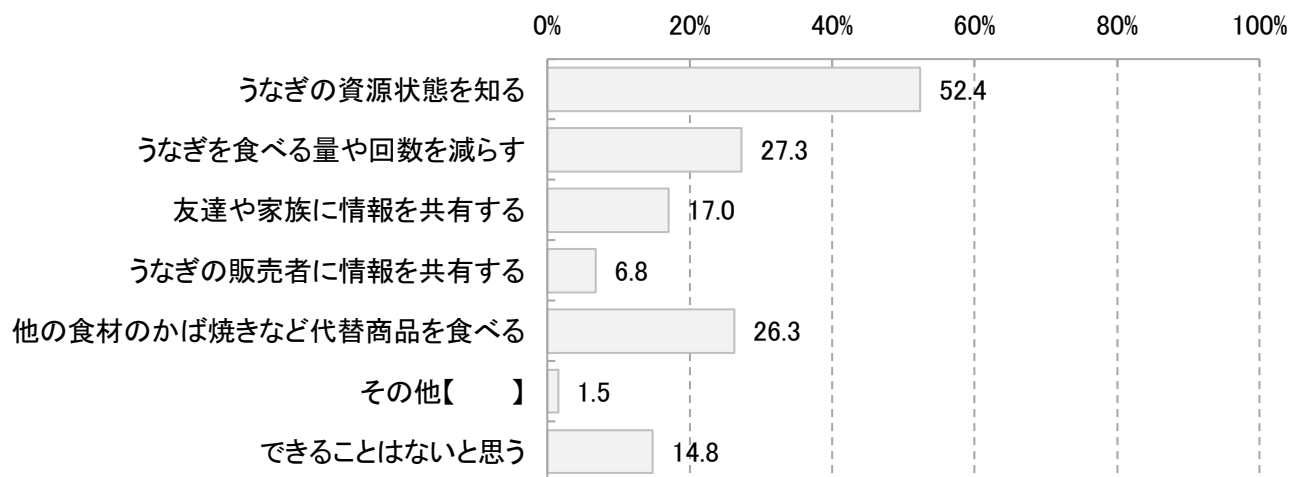
		全体	知っていた	初めて知ったため、食べるのをやめることを検討したい	初めて知ったため、食べる量を減らすことを検討したい	初めて知ったが、変わらず、同量を食べる	初めて知ったが、食べる量を増やすことを検討したい	その他
全体		1086	284	82	320	373	16	11
		100.0	26.2	7.6	29.5	34.3	1.5	1.0
年代	20代	161	29	11	48	72	1	0
		100.0	18.0	6.8	29.8	44.7	0.6	0.0
	30代	208	47	23	61	73	4	0
		100.0	22.6	11.1	29.3	35.1	1.9	0.0
	40代	251	53	15	78	95	6	4
		100.0	21.1	6.0	31.1	37.8	2.4	1.6
50代	213	66	18	52	73	2	2	
	100.0	31.0	8.5	24.4	34.3	0.9	0.9	
60代	253	89	15	81	60	3	5	
	100.0	35.2	5.9	32.0	23.7	1.2	2.0	

- ・ニホンウナギ稚魚の不正取引を「知らない」7割越え（72.8%）、特に20代・40代で認知度が低い
- ・そのうち「食べるのをやめる」（7.6%）、「食べる量を減らす」（29.5%）を合わせると37.1%に行動を変える意向があ

ウナギを守るために生活者ができる行動



[Q8]ウナギをこれからも食べ続けられるよう、生活者の立場からどのようなことができますか。(複数回答可)
(n=1086)



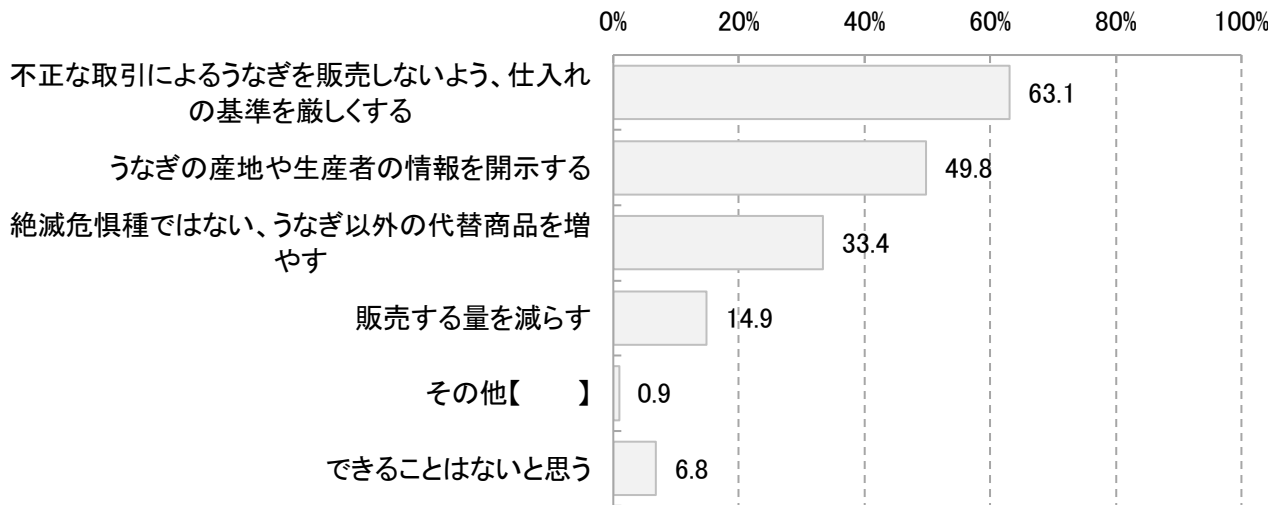
		全体	ウナギの資源状態を知る	ウナギを食べる量や回数を減らす	友達や家族に情報を共有する	ウナギの販売者に情報を共有する	他の食材のかば焼きなど代替商品を食べる	その他	できることはないと思う
全体		1086	569	297	185	74	286	16	161
		100.0	52.4	27.3	17.0	6.8	26.3	1.5	14.8
年代	20代	161	86	39	42	19	42	1	22
		100.0	53.4	24.2	26.1	11.8	26.1	0.6	13.7
	30代	208	112	60	47	15	51	2	30
		100.0	53.8	28.8	22.6	7.2	24.5	1.0	14.4
	40代	251	133	63	41	12	67	3	32
		100.0	53.0	25.1	16.3	4.8	26.7	1.2	12.7
50代	213	109	52	22	9	60	7	41	
	100.0	51.2	24.4	10.3	4.2	28.2	3.3	19.2	
60代	253	129	83	33	19	66	3	36	
	100.0	51.0	32.8	13.0	7.5	26.1	1.2	14.2	

- 生活者ができることとして「ウナギの資源状態を知る」(52.4%)が最も多く、次いで、ウナギを食べる量や回数を減らす(27.3%)、他の食材のかば焼きなど代替商品を食べる(26.3%)
- 食べる量や回数を減らすとしたのは、60代で高い傾向(32.8%)
- 友達や家族に情報を共有すると回答、20代・30代で高い傾向
- その他の回答として、「養殖の開発に期待する」という意見が多くみられ、サステナビリティを確立・明示した店舗からだけ購入するという意見も

ウナギを守るために販売者ができること



[Q9]ウナギをこれからも食べ続けられるよう、販売者(飲食店や小売スーパー)はどのようなことができますか。(複数回答可)(n=1086)

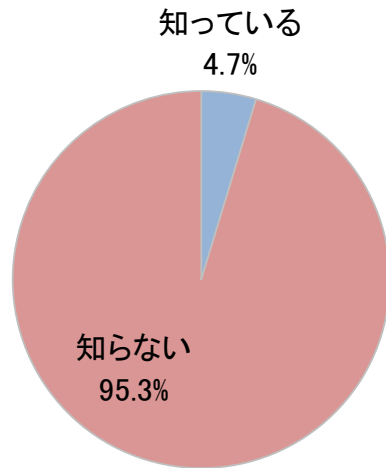


		不正な取引によるウナギを販売しないよう、仕入れの基準を厳しくする	ウナギの産地や生産者の情報を開示する	絶滅危惧種ではない、ウナギ以外の代替商品を増やす	販売する量を減らす	その他	できることはないと思う	
全体		1086	685	541	363	162	10	74
全体		100.0	63.1	49.8	33.4	14.9	0.9	6.8
年代	20代	161	107	80	60	25	0	7
	20代	100.0	66.5	49.7	37.3	15.5	0.0	4.3
	30代	208	133	102	80	32	2	15
	30代	100.0	63.9	49.0	38.5	15.4	1.0	7.2
	40代	251	163	124	90	39	2	14
	40代	100.0	64.9	49.4	35.9	15.5	0.8	5.6
50代	213	135	102	57	29	5	14	
50代	100.0	63.4	47.9	26.8	13.6	2.3	6.6	
60代	253	147	133	76	37	1	24	
60代	100.0	58.1	52.6	30.0	14.6	0.4	9.5	

- これからもウナギを食べ続けるため、販売者(飲食店や小売スーパー)ができることについて、
- 「不正な取引によるウナギを販売しないよう、仕入れの基準を厳しくする」(63.1%)が最も多く、次いで「ウナギの産地や生産者の情報を開示する」(49.8%)、「絶滅危惧種ではない、ウナギ以外の代替商品を増やす」(33.4%)
- その他の回答として、「養殖を増やす」「余って廃棄になるほど作らない」などの意見がみられた¹⁾

サステナブル・シーフードの認知

[Q10]海の魚や生きものを守りながら、働く人にとってもやさしい環境でとられた、持続可能な水産物と言われる「サステナブル・シーフード」を知っていますか？
例えば、持続可能性に配慮したことを証明するお魚認証マーク(MSC認証)などがあります。
(n=1086)



		全体	知っている	知らない
全体		1086	51	1035
		100.0	4.7	95.3
年代	20代	161	8	153
		100.0	5.0	95.0
	30代	208	8	200
		100.0	3.8	96.2
	40代	251	11	240
		100.0	4.4	95.6
50代	213	6	207	
	100.0	2.8	97.2	
60代	253	18	235	
	100.0	7.1	92.9	

- ・ 9割強が知らない、サステナブル・シーフードの認知は非常に限られていることが判明
- ・ 年代により大きな差はみられない

サステナブル・シーフード購入場所

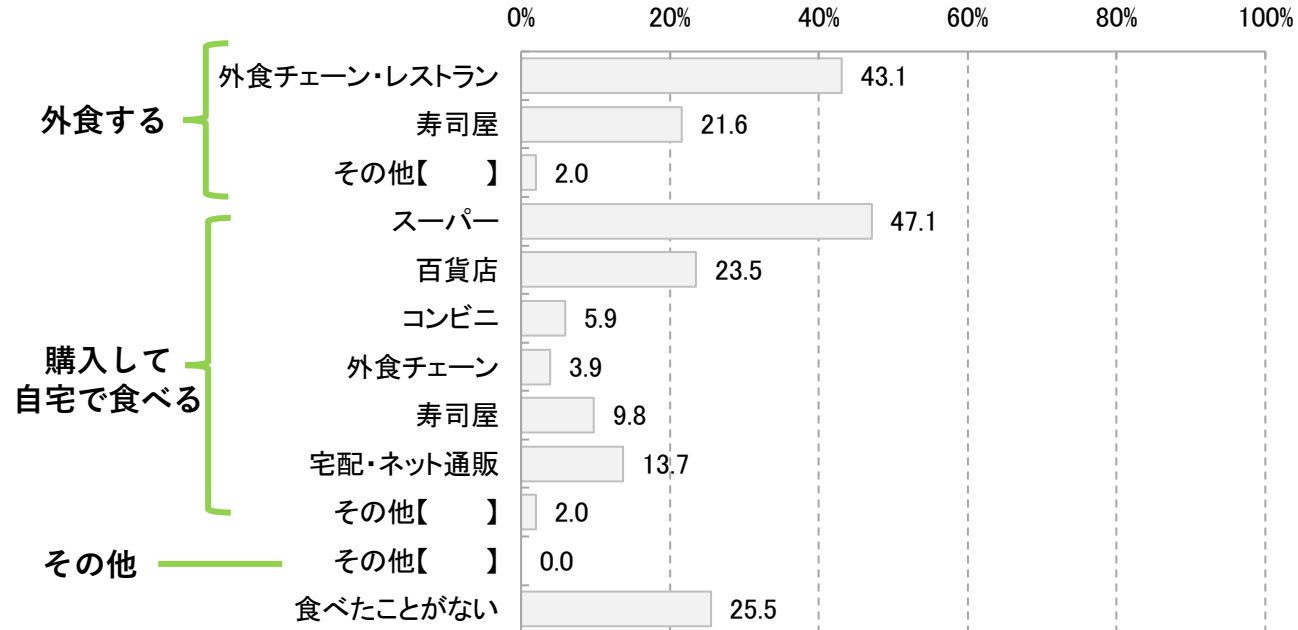


[Q11]海の魚や生きものを守りながら、働く人にとってもやさしい環境でとられた、持続可能な水産物と言われる「サステナブル・シーフード」を食べたことがある場合、食べたまたは購入した場所を教えてください。
(複数回答可)

(複数回答可)

※食べたことがない方は、「食べたことがない」をお選びください。

(n=51)



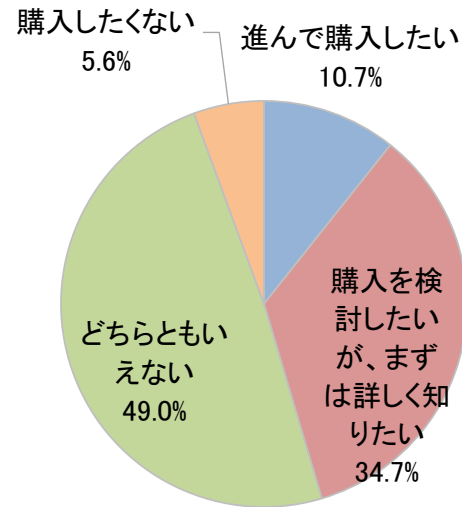
	全体	外食チェーン・レストラン	寿司屋	その他	スーパー	百貨店	コンビニ	外食チェーン	寿司屋	宅配・ネット通販	その他	その他	食べたことがない
全体	51	22	11	1	24	12	3	2	5	7	1	0	13
	100.0	43.1	21.6	2.0	47.1	23.5	5.9	3.9	9.8	13.7	2.0	0.0	25.5
年代													
20代	8	5	3	0	5	0	0	0	2	2	0	0	1
	100.0	62.5	37.5	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5
30代	8	6	2	0	2	1	2	1	1	1	0	0	2
	100.0	75.0	25.0	0.0	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0
40代	11	3	1	0	3	2	0	0	0	1	0	0	5
	100.0	27.3	9.1	0.0	27.3	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	45.5
50代	6	2	1	0	2	2	0	0	2	1	0	0	3
	100.0	33.3	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	50.0
60代	18	6	4	1	12	7	1	1	0	2	1	0	2
	100.0	33.3	22.2	5.6	66.7	38.9	5.6	5.6	0.0	11.1	5.6	0.0	11.1

- ・ サステナブル・シーフードを食べたことがあると回答したのは、1,086人中51人のみ
- ・ スーパーで購入して自宅で食べるがもっとも高く、続いて外食チェーン・レストランでの外食

サステナブル・シーフード購入意欲

[Q12]サステナブル・シーフードが身近に購入できるのであれば購入したいと思いますか？

(n=1086)



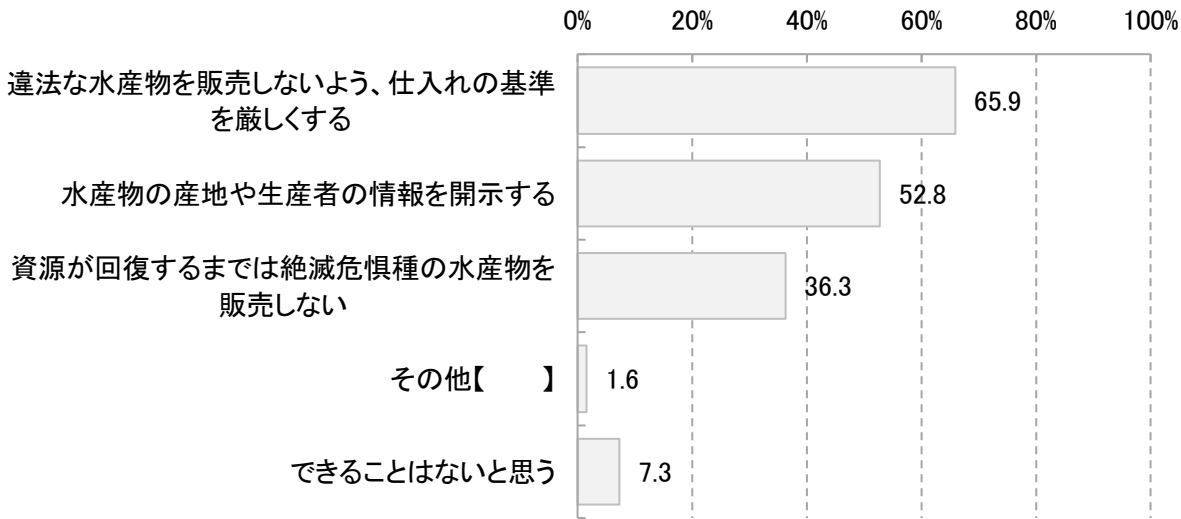
		全体	進んで購入したい	購入を検討したいが、まずは詳しく知りたい	どちらともいえない	購入したくない
全体		1086	116	377	532	61
		100.0	10.7	34.7	49.0	5.6
年代	20代	161	29	49	75	8
		100.0	18.0	30.4	46.6	5.0
	30代	208	20	88	86	14
		100.0	9.6	42.3	41.3	6.7
	40代	251	26	81	128	16
		100.0	10.4	32.3	51.0	6.4
50代	213	17	61	124	11	
	100.0	8.0	28.6	58.2	5.2	
60代	253	24	98	119	12	
	100.0	9.5	38.7	47.0	4.7	

- ・身近で購入できれば、進んで購入したいが1割、まずは詳しく知りたいが3割強
- ・20代が最も積極的に、進んで購入したいと回答
- ・進んで購入したい理由としては、「資源保護のため」「安心だから」「美味しそう」という意見がみられた
- ・価格や味、品質などの情報が不足しているため、まずは知りたい、どちらともいえないという意見が多かった

海の魚や生きもの、働く人々を守っていくために 販売者ができること



[Q13]海の魚や生きもの、働く人々を守っていくために、
販売者(飲食店や小売スーパー)はどのようなことができると思いますか。
(複数回答可)
(n=1086)



		全体	違法な水産物を販売しないよう、仕入れの基準を厳しくする	水産物の産地や生産者の情報を開示する	資源が回復するまでは絶滅危惧種の水産物を販売しない	その他	できることはないと思う
全体		1086	716	573	394	17	79
		100.0	65.9	52.8	36.3	1.6	7.3
年代	20代	161	108	87	42	0	12
		100.0	67.1	54.0	26.1	0.0	7.5
	30代	208	137	117	76	3	17
		100.0	65.9	56.3	36.5	1.4	8.2
	40代	251	165	142	91	2	12
		100.0	65.7	56.6	36.3	0.8	4.8
50代	213	146	95	78	7	16	
	100.0	68.5	44.6	36.6	3.3	7.5	
60代	253	160	132	107	5	22	
	100.0	63.2	52.2	42.3	2.0	8.7	

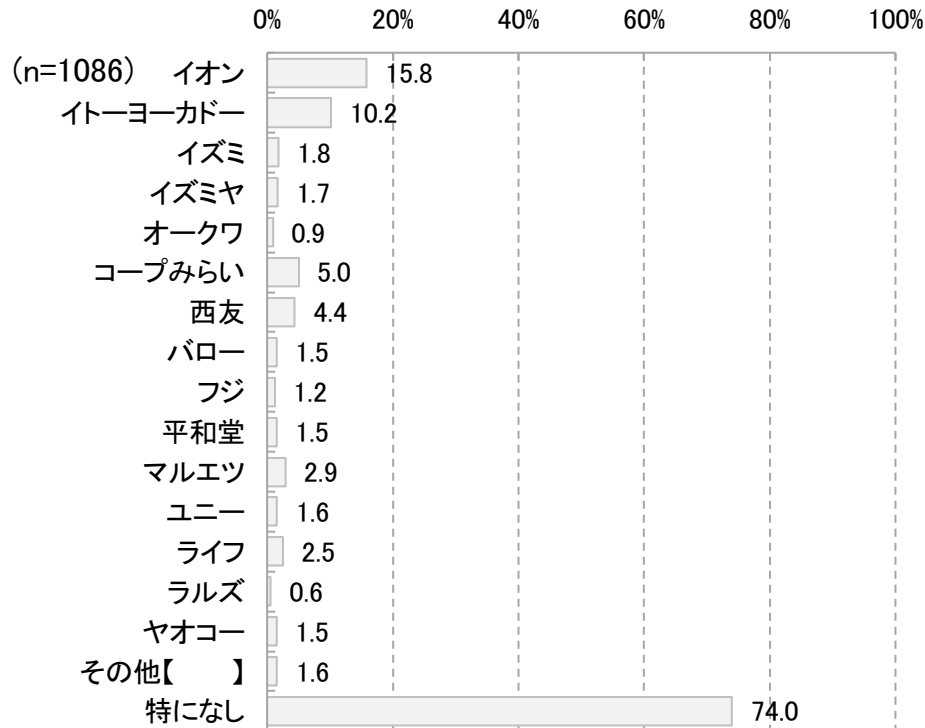
- ・ 違法な水産物を販売しないよう、仕入れの基準を厳しくするが最多、産地や生産者情報の開示が続く
- ・ 資源が回復するまで絶滅危惧種の販売見合わせ、60代が多く回答、20代で低い
- ・ その他の回答は、国が密漁や漁獲量を取り締まる、専門家の徹底した調査と報告、売れ残り廃棄を減らす努力など

サステナブル・シーフードを扱っている 印象のあるスーパー等



[Q14]サステナブル・シーフードを扱っている印象のある
スーパー等がありますか？

以下のうちどれですか？(複数回答可)



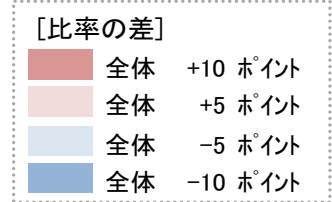
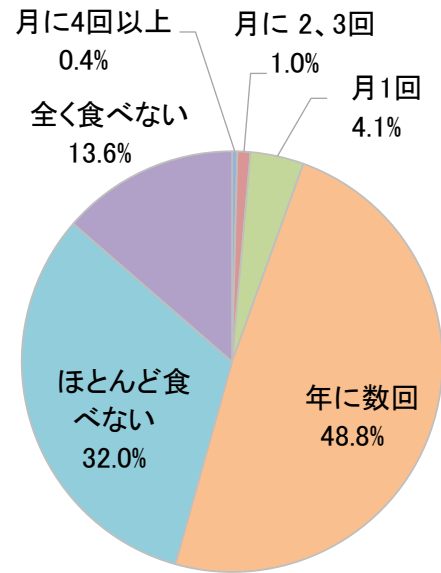
	全体	イオン	イトーヨーカドー	イズミ	イズミヤ	オークワ	コープみらい	西友	バロー	フジ	平和堂	マルエツ	ユニー	ライフ	ラルズ	ヤオコー	その他	特になし
全体	1086	172	111	20	19	10	54	48	16	13	16	31	17	27	7	16	17	804
	100.0	15.8	10.2	1.8	1.7	0.9	5.0	4.4	1.5	1.2	1.5	2.9	1.6	2.5	0.6	1.5	1.6	74.0
年代																		
20代	161	35	16	6	2	0	4	8	2	6	5	8	1	4	1	4	1	115
	100.0	21.7	9.9	3.7	1.2	0.0	2.5	5.0	1.2	3.7	3.1	5.0	0.6	2.5	0.6	2.5	0.6	71.4
30代	208	39	32	5	9	4	13	11	4	3	4	5	4	6	2	3	2	138
	100.0	18.8	15.4	2.4	4.3	1.9	6.3	5.3	1.9	1.4	1.9	2.4	1.9	2.9	1.0	1.4	1.0	66.3
40代	251	36	24	4	3	4	11	11	6	3	3	7	6	8	1	4	3	192
	100.0	14.3	9.6	1.6	1.2	1.6	4.4	4.4	2.4	1.2	1.2	2.8	2.4	3.2	0.4	1.6	1.2	76.5
50代	213	23	17	3	5	1	13	10	2	0	3	4	4	6	1	1	4	164
	100.0	10.8	8.0	1.4	2.3	0.5	6.1	4.7	0.9	0.0	1.4	1.9	1.9	2.8	0.5	0.5	1.9	77.0
60代	253	39	22	2	0	1	13	8	2	1	1	7	2	3	2	4	7	195
	100.0	15.4	8.7	0.8	0.0	0.4	5.1	3.2	0.8	0.4	0.4	2.8	0.8	1.2	0.8	1.6	2.8	77.1

- ・特定のスーパーに印象がない人がほとんどを占めた
- ・イオン、イトーヨーカドー、コープみらいの順で回答が多かった

食べる頻度 スクリーニング調査



[スクリーニングQ1]ウナギ料理をどのくらいの頻度で食べますか？
(n=20000)



		月に4回以上	月に2、3回	月1回	年に数回	ほとんど食べない	全く食べない	
全体	(20,000)	0.4	1.0	4.1	48.8	32.0	13.6	
年代	20代	(3,098)	0.9	1.2	3.2	44.0	31.4	19.3
	30代	(3,905)	0.7	1.0	3.6	48.4	31.0	15.3
	40代	(4,602)	0.2	0.8	3.4	47.0	35.4	13.2
	50代	(3,866)	0.3	1.3	4.2	49.4	32.5	12.3
	60才以上	(4,529)	0.2	1.0	5.8	53.9	29.3	9.8

- 半数が年に数回と回答、60才以上の割合がやや高い
- 全く食べないと回答は、20代でやや高い傾向

金額 スクリーニング調査



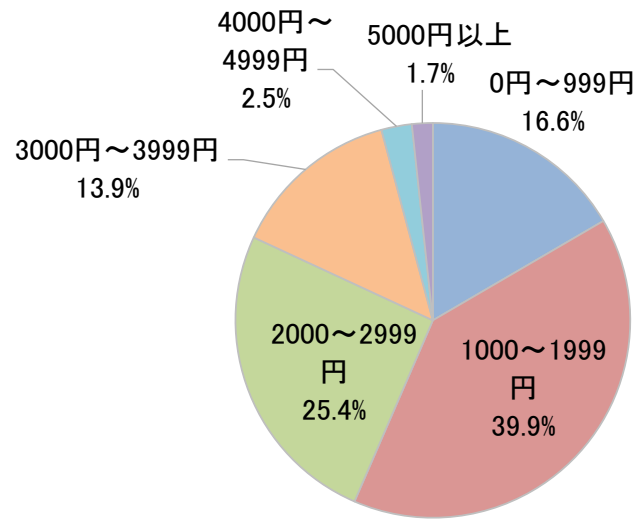
[スクリーニングQ2] 食べる際に、一食でウナギ料理にかけるお金(税込)はいくらですか？

※1人あたりの金額でお答えください。

※ご自身で払っていない場合でも、想定してお答えください。

※具体的な金額が分からない方は、おおよそで構いませんのでお答えください。

(n=17273)



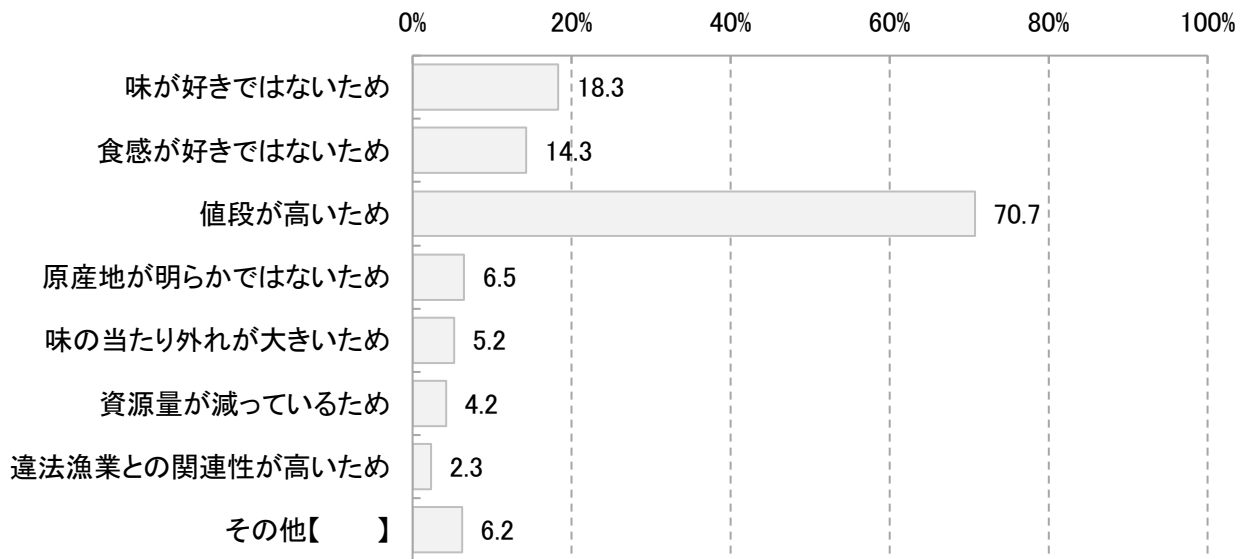
		0円	1000円	2000円	3000円	4000円	5000円以上	
全体	(17,273)	16.6	39.9	25.4	13.9	2.5	1.7	
年代	20代	(2,499)	14.9	39.5	26.4	14.7	2.6	2.0
	30代	(3,306)	15.3	41.0	25.5	13.8	2.4	1.9
	40代	(3,994)	19.5	39.3	25.1	12.0	2.4	1.7
	50代	(3,389)	18.4	40.5	23.5	13.9	2.1	1.7
	60才以上	(4,085)	14.4	39.4	26.8	15.2	2.8	1.4

- ・ 4割が一食にかける金額1000~1999円と回答、続いて2000~2999円が多い
- ・ 年代による金額の顕著な差はなし

食べない理由 スクリーニング調査



[スクリーニングQ3]ウナギ料理を(ほとんど)食べない理由は何ですか？(複数回答)
(n=9125)



		味が好きではないため	食感が好きではないため	値段が高いため	原産地が明らかではないため	味の当たり外れが大きい	資源量が減っているため	違法漁業との関連性が高いため	その他	
全体	(9,125)	18.3	14.3	70.7	6.5	5.2	4.2	2.3	6.2	
年代	20代	(1,571)	19.6	14.5	71.2	2.9	4.5	4.7	3.4	6.8
	30代	(1,810)	19.6	14.9	70.8	4.2	4.7	3.5	2.7	5.5
	40代	(2,236)	16.2	12.2	72.9	6.6	4.6	4.3	2.3	6.0
	50代	(1,735)	18.2	14.2	69.7	7.4	6.5	3.3	1.9	6.6
	60才以上	(1,773)	18.5	16.1	68.4	10.9	5.7	5.2	1.4	6.1

- ・ 値段が高いため飛び抜けて高く、味が好きでない、食感が好きでないが続く
- ・ その他の理由では、小骨が気になるという声が多く、カロリーが高い、アレルギーがある、ベジタリアンだからという回答も